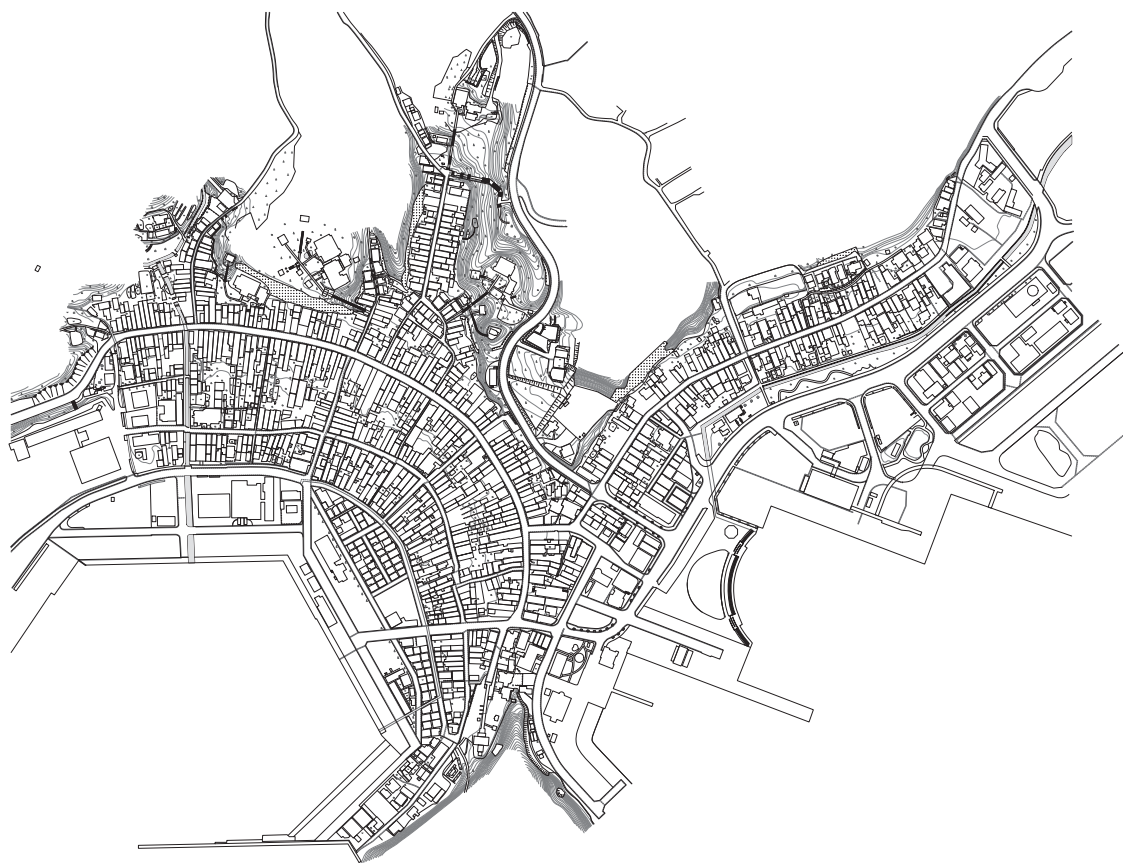


佐渡市小木町

伝統的建造物群保存対策調査報告書



2023年3月

佐渡市

序

佐渡島は、日本海側における最大の離島であり、海を介した各地の文化が伝播するなかで、長い時間をかけて独特な島の文化を形成してきました。

そして、佐渡の歴史の中で人々の生活や生業などに大きな影響を与えたのが、江戸時代の徳川幕府による金銀山開発と、幕府の命により河村瑞賢によって開設された西廻り海運でした。小木港は、江戸時代初期に出雲崎へ向かう佐渡の金銀の積出港として整備され、さらに、西廻り航路の寄港地として栄え、国内各地からの物資や人々の往来をみました。

こうした海運を支え発展した小木町は、当時における佐渡第一の港町として、西の「内の潤」と東の「外の潤」に面した町並が形成され、そこには船乗りたちが伝えた芸能や風習など、港町ならではの文化が色濃く残っています。

平成19年には、これに着目した新潟大学の調査が行われ、小木町には古い敷地割や町家が良好に残っていることがあきらかになりました。また、平成30年に地域の方々が、おぎ町並み保存推進委員会を設立し、町並保存とその活用に向けた活動が始まりました。

佐渡市では地域の方々の熱い思いを受け、小木町の町並について文化的な価値を把握するため本調査を実施することといたしました。この報告書は現状における町並調査というだけでなく、小木町の将来に向けた文化財の保存・活用とまちづくりに関する課題に対しても明快な指針になるものであり、また、平成3年に重要伝統的建造物群保存地区に選定された、小木港に近い宿根本地区と連携した活用につながるものと期待しております。

なお、今回の調査にあたり、新型コロナウイルス感染症による様々な制限がかかるなか、深いご理解とご協力をくださいました住民の皆様、小木まちづくり協議会、小木町商工会、おぎ町並み保存推進委員会の方々をはじめ、ご指導とご助言を賜りました文化庁、新潟県、そしてこのような困難ななかで、現地調査に始まり文化財としての価値を報告書としてまとめていただいた独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所の皆様衷心より厚く御礼を申し上げます。

この報告書が数多くの方々にご活用いただき、まちづくりの灯台となることを切に願い、序とさせていただきます。

令和5年3月

佐渡市長 渡辺 竜五

目 次

第 1 章	調査の概要	1
第 1 節	調査経緯と目的	1
第 2 節	調査体制と調査手法	1
第 3 節	調査経過	4
第 4 節	報告書の作成	4
第 2 章	小木町の地勢と歴史	5
第 1 節	小木町の地勢	5
第 2 節	小木町の歴史	7
第 3 章	小木町の地割変遷	15
第 1 節	慶長期から享和地震まで	15
第 2 節	享和地震以後から明治初期まで	23
第 3 節	近代以降の変遷	26
第 4 章	伝統的建造物の個別解説	29
01	玉野家住宅 主屋	
02	金井商店 主屋・土蔵	
03	笠木治右エ門 主屋	
04	末広堂 主屋	
05	影山家住宅 主屋	
06	北村薬品 主屋・付属屋・土蔵・納屋	
07	小木まちなみ交流館品川屋 主屋・納屋・土蔵	
08	藤井家住宅 主屋	
09	村勘商店 主屋	
10	佐々木時計店 主屋	
11	久松屋 主屋	
12	清水常盤屋 主屋	
13	中原家住宅 主屋	
14	村川家住宅 主屋	
15	泊屋 主屋	
16	桃井家住宅 主屋	
17	風間家住宅 主屋	
18	清水家住宅 主屋	
19	浅井家住宅 主屋	
20	喜八屋旅館 旧館	

21	数馬家住宅 主屋
22	七右エ門生そば 主屋
23	金子屋 店蔵・座敷棟
24	奥州屋 主屋
25	中川商店 主屋・座敷棟・土蔵
26	金子家住宅 主屋
27	木崎神社 拝殿・幣殿・本殿・社務所
28	稲荷神社（東町） 拝殿
29	琴平神社 拝殿・幣殿・本殿
30	阿弥陀院 本殿
31	安隆寺 仁王門・鐘楼・土蔵・清正公堂・祖師堂・七面堂・本堂
32	光善寺 本堂

第 5 章 小木町の伝統的建造物の特徴 109

第 1 節	町家の敷地構成と平面の特徴 109
第 2 節	町家の架構・表構の特徴 115
第 3 節	社寺の構成と特徴 119
第 4 節	工作物・環境物件の特徴 121
第 5 節	周辺の類例集落からみた小木町の特徴 126
第 6 節	祭礼時の町並の特徴 129

第 6 章 小木町の現状と価値 130

第 1 節	小木町の現状 130
第 2 節	小木町の価値 138

第 7 章 小木町の町並保存に向けて 141

第 1 節	町並の保存活用に向けての方策 141
第 2 節	地区整備・まちづくりの方策 148

巻末図版（PL.1 ～ 39）

図版一覧

挿 図

- | | | | |
|----------|--|---------|--------------------------------------|
| 図 1-1 | 佐渡市小木町の位置図 | 図 3-3-5 | 戦後に新設・拡幅された道路 1：6000 |
| 図 1-2 | 調査範囲と旧行政区 20 町 | 図 4-1 | 2 次調査対象物件の位置図
(図中番号は表 4-1 の番号と対応) |
| 図 1-3 | 悉皆調査調査票 (民家) | 図 4-1-1 | 配置図 1：800 |
| 図 1-4 | 悉皆調査調査票 (社寺) | 図 4-1-2 | 主屋正側面 北から |
| 図 1-5 | 2 次調査調査票 (民家) | 図 4-1-3 | 1 階 2 室目 (オイエ) 上部の吹抜け 南から |
| 図 1-6 | 2 次調査調査票 (社寺) | 図 4-1-4 | 平面図 1：200 |
| 図 1-7 | 個別建造物の調査風景 | 図 4-1-5 | 矩計図 1：80 |
| 図 1-8 | 中間報告会の実施 (2022 年 4 月 20 日) | 図 4-1-6 | 2 階突出部の軒 西から |
| 図 2-1-1 | 佐渡島の大地形と小木半島 | 図 4-1-7 | 通り土間境のオイエ框 南から |
| 図 2-1-2 | 小木半島の地質分布図 | 図 4-1-8 | 古写真にみる隣家正面 (解体直前・個人蔵)
北から |
| 図 2-1-3 | 小木海岸の景観 | 図 4-1-9 | 古写真に写る隣家
(写真右前方、戦時中か、個人蔵) |
| 図 2-2-1 | 岩屋山石窟遺跡 (県指定史跡) | 図 4-2-1 | 配置図 1：800 |
| 図 2-2-2 | 人置の澗 (昭和 40 年代) | 図 4-2-2 | 主屋正側面 南西から |
| 図 2-2-3 | 明治 30 年頃の家並みと内の澗 | 図 4-2-3 | 主屋オイエ上部の神棚 南から |
| 図 2-2-4 | 昭和 40 年頃の埋立前の内の澗 | 図 4-2-4 | 主屋矩計図 1：80 |
| 図 2-2-5 | 平成 10 年に復原された北前船「白山丸」 | 図 4-2-5 | 主屋平面図 1：200 |
| 図 2-2-6 | 三味線堀 (「小木湊古絵図」、佐渡市指定文化財、
個人蔵、一部拡大) | 図 4-2-6 | 主屋オイエ上部の吹抜け 南西から |
| 図 2-2-7 | 佐渡から運ばれた産品
(佐渡国小木民俗博物館所蔵) | 図 4-2-7 | 石積基壇の土蔵外観 北東から |
| 図 2-2-8 | 船箆筥 (帳箱、佐渡国小木民俗博物館所蔵) | 図 4-3-1 | 配置図 1：800 |
| 図 2-2-9 | 盆箆づくり風景 | 図 4-3-2 | 正側面 北東から |
| 図 2-2-10 | 『建物届綴』表紙 (佐渡国小木民俗博物館所蔵) | 図 4-3-3 | 旧ミセとオマエの店舗部分 西から |
| 図 2-2-11 | 昭和 40 年頃の小木町パンフレット | 図 4-3-4 | 矩計図 1：80 |
| 図 2-2-12 | 昭和 47 年頃の小木港 | 図 4-3-5 | 平面図 1：200 |
| 図 3-1-1 | 現在の小木町の色別標高図
(国土地理院 HP で作成) | 図 4-3-6 | オモテニカイの床構え 北から |
| 図 3-1-2 | 標高差にみる海拔 3 m の等高線 (旧海岸線) の
位置 1：6000 | 図 4-3-7 | ウラニカイの床構え 北から |
| 図 3-1-3 | 明治 28 年地籍図に記される旧小字名と位置
1：7000 | 図 4-4-1 | 配置図 1：800 |
| 図 3-1-4 | 現在の小木町の敷地割図 1：6000 | 図 4-4-2 | 正側面 北東から |
| 図 3-1-5 | 昭和 51 年地籍図復原図 1：6000 | 図 4-4-3 | オイエ上部の吹抜け 南西から |
| 図 3-1-6 | 明治 28 年地籍図復原図 1：6000 | 図 4-4-4 | 矩計図 1：80 |
| 図 3-1-7 | 元禄七年検地帳記載の屋敷地復原図 1：4000 | 図 4-4-5 | 平面図 1：200 |
| 図 3-2-1 | 三味線堀の規模と現在の旧行政区境界
1：4000 | 図 4-4-6 | オモテニカイの床構え 北から |
| 図 3-2-2 | 浜町通り東端の不規則な交差点 南から | 図 4-4-7 | 石蔵外観 東から |
| 図 3-2-3 | 「天保二卯年月 新屋敷開発記録 (写し)」の
屋敷地復原図 1：2000 | 図 4-5-1 | 配置図 1：800 |
| 図 3-2-4 | 「裏之下浜下々畑続干揚空地」の縄引図
(『佐渡小木町史 史料集 下』、pp.210-211 所収
図をトレース) | 図 4-5-2 | 正側面 北東から |
| 図 3-2-5 | 「裏之下浜下々畑続干揚空地」の縄引図の復原図
1：1500 | 図 4-5-3 | 2 階軒の腕木と出桁 北東から |
| 図 3-3-1 | 大正 2 年議決の本町通り沿いの道路拡幅範囲
1：3000 | 図 4-5-4 | 矩計図 1：80 |
| 図 3-3-2 | 昭和 48 年の軒切範囲と県道 45 号線の新設ルート
1：1500 | 図 4-5-5 | 平面図 1：200 |
| 図 3-3-3 | 埋め立てられた内の澗 (昭和 47 年頃) | 図 4-5-6 | 1 階前土間 南東から |
| 図 3-3-4 | 航空写真にみる埋立地 (平成 12 年頃) | 図 4-5-7 | 主屋前の石製壇正積の展示台 東から |
| | | 図 4-5-8 | 2 階正面側居室の座敷構え 南から |
| | | 図 4-5-9 | 石蔵正側面 北東から |
| | | 図 4-6-1 | 配置図 1：800 |
| | | 図 4-6-2 | 主屋正側面 北から |
| | | 図 4-6-3 | 洋風意匠の主屋店舗空間 東から |
| | | 図 4-6-4 | 当初の主屋表構 (個人蔵) |
| | | 図 4-6-5 | 主屋および付属屋平面図 1：200 |
| | | 図 4-6-6 | 主屋販売ブース上部のスタンドグラス 北から |
| | | 図 4-6-7 | 主屋 1 階座敷の床構え 東から |

- 図 4-6-8 主屋2階背面側座敷の床構え 東から
- 図 4-6-9 主屋2階部屋境の欄間意匠 東から
- 図 4-6-10 土蔵平面図 1:200
- 図 4-6-11 納屋平面図 1:200
- 図 4-6-12 土蔵外観 東から
- 図 4-6-13 土蔵化粧屋根の梁組 北から
- 図 4-6-14 納屋外観 東から
- 図 4-7-1 配置図 1:800
- 図 4-7-2 主屋正側面 北から
- 図 4-7-3 納屋および土蔵正側面 北から
- 図 4-7-4 主屋平面図 1:200
- 図 4-7-5 納屋および土蔵平面図 1:200
- 図 4-7-6 主屋断面図 1:200
- 図 4-7-7 主屋復原図 1:300
- 図 4-7-8 主屋オモテニカイの床構え 北から
- 図 4-7-9 主屋オイエ上部の吹抜け 東から
- 図 4-8-1 配置図 1:800
- 図 4-8-2 正側面 北から
- 図 4-8-3 前土間の旧ミセ部分 北から
- 図 4-8-4 オイエ上部の吹抜けと神棚 東から
- 図 4-8-5 平面図 1:200
- 図 4-8-6 断面図 1:200
- 図 4-8-7 オイエ上部の梁組 東から
- 図 4-8-8 オモテニカイの床構え 南から
- 図 4-8-9 オモテニカイ縁の手すり 南から
- 図 4-9-1 配置図 1:800
- 図 4-9-2 正側面 東から
- 図 4-9-3 正面側柱に残るすり上げ戸の痕跡 南から
- 図 4-9-4 オイエの床の間と仏壇、神棚 南から
- 図 4-9-5 平面図 1:200
- 図 4-9-6 断面図 1:200
- 図 4-9-7 オイエ上部の吹抜けと梁組 北から
- 図 4-9-8 2階座敷 南から
- 図 4-9-9 ミセ上部の吹抜けと2階廊下 東から
- 図 4-10-1 配置図 1:800
- 図 4-10-2 主屋正面 東から
- 図 4-10-3 オイエ上部の渡り廊下 北西から
- 図 4-10-4 平面図 1:200
- 図 4-10-5 矩計図 1:80
- 図 4-10-6 オイエ上部吹抜けと梁組 北東から
- 図 4-10-7 オイエ 南から
- 図 4-10-8 ニカイの床構え 南から
- 図 4-11-1 配置図 1:800
- 図 4-11-2 正側面 北から
- 図 4-11-3 ミセ内観 北から
- 図 4-11-4 平面図 1:200
- 図 4-11-5 矩計図 1:80
- 図 4-11-6 オマエ上部の吹抜けに設けた天井 東から
- 図 4-11-7 オモテニカイの床構え 南東から
- 図 4-12-1 配置図 1:800
- 図 4-12-2 正側面 北から
- 図 4-12-3 オイエからブツマをのぞむ 東から
- 図 4-12-4 小屋組内部からみた妻壁 南から
- 図 4-12-5 矩計図 1:80
- 図 4-12-6 平面図 1:200
- 図 4-12-7 オイエ上部の渡り廊下 西から
- 図 4-12-8 オモテニカイの床構え 東から
- 図 4-13-1 配置図 1:800
- 図 4-13-2 正側面 北西から
- 図 4-13-3 通り土間のミセ・オイエ間の垂壁 南東から
- 図 4-13-4 通り土間の後補の根太天井 南から
- 図 4-13-5 通り土間の化粧屋根裏と天窓 北東から
- 図 4-13-6 平面図 1:200
- 図 4-13-7 断面図 1:200
- 図 4-13-8 付加されたミセ・オイエの敷居 南東から
- 図 4-14-1 配置図 1:800
- 図 4-14-2 正面外観 北から
- 図 4-14-3 オマエ 南から
- 図 4-14-4 矩計図 1:80
- 図 4-14-5 平面図 1:200
- 図 4-14-6 オマエ上部の吹抜けと梁組 南西から
- 図 4-14-7 2階表側の部屋 南から
- 図 4-15-1 配置図 1:800
- 図 4-15-2 正側面 北西から
- 図 4-15-3 オイエ上部吹抜けの梁組 北東から
- 図 4-15-4 平面図 1:200
- 図 4-15-5 断面図 1:200
- 図 4-15-6 オモテニカイの床構え 東から
- 図 4-15-7 3室目上部の小屋組 北東から
- 図 4-16-1 配置図 1:800
- 図 4-16-2 正側面 北東から
- 図 4-16-3 1階背面側の階段と閉ざされた天井 南から
- 図 4-16-4 当初柱の足元に残る改造痕跡 南西から
- 図 4-16-5 平面図 1:200
- 図 4-16-6 矩計図 1:80
- 図 4-16-7 オモテニカイから正面をのぞむ 南西から
- 図 4-16-8 当初吹抜けの居室に残された梁組 北東から
- 図 4-17-1 配置図 1:800
- 図 4-17-2 正面外観 北から
- 図 4-17-3 8畳間内部と階段 北東から
- 図 4-17-4 矩計図 1:80
- 図 4-17-5 平面図 1:200
- 図 4-17-6 オモテニカイの床構え 西から
- 図 4-17-7 オイエ上部の吹抜けの架構 南西から
- 図 4-18-1 配置図 1:800
- 図 4-18-2 正面外観 南から
- 図 4-18-3 平面図 1:200
- 図 4-18-4 矩計図 1:80
- 図 4-18-5 オマエ西面の床の間 東から
- 図 4-18-6 サギョウバ横の吹抜け 西から
- 図 4-19-1 配置図 1:800
- 図 4-19-2 主屋正側面 南東から

- 図 4-19-3 オイエ 東から
 図 4-19-4 オイエ上部吹抜けの梁組 南東から
 図 4-19-5 矩計図 1：80
 図 4-19-6 平面図 1：200
 図 4-19-7 半間せり出したオモテニカイの架構 北から
 図 4-19-8 オモテニカイの座敷飾り 西から
 図 4-20-1 配置図 1：800
 図 4-20-2 正側面 西から
 図 4-20-3 オイエに相当する2室目 東から
 図 4-20-4 昭和4年竣工当時の古写真（個人蔵）
 図 4-20-5 矩計図 1：80
 図 4-20-6 平面図 1：200
 図 4-21-1 配置図 1：800
 図 4-21-2 正側面 南西から
 図 4-21-3 ブツマ 南から
 図 4-21-4 矩計図 1：80
 図 4-21-5 平面図 1：200
 図 4-21-6 オモテニカイの座敷飾り 南から
 図 4-21-7 ブツマ上部の後補天井 南西から
 図 4-22-1 配置図 1：800
 図 4-22-2 正面 南から
 図 4-22-3 矩計図 1：80
 図 4-22-4 平面図 1：200
 図 4-22-5 透漆が施されたオイエ 南から
 図 4-22-6 ニカイの座敷飾り 西から
 図 4-23-1 配置図 1：800
 図 4-23-2 店蔵および座敷棟正側面 南から
 図 4-23-3 店蔵2階入口にかかる梁 北から
 図 4-23-4 矩計図（左：座敷棟、右：店蔵）1：150
 図 4-23-5 店蔵および座敷棟平面図 1：300
 図 4-23-6 店蔵の梁組と化粧屋根裏 南から
 図 4-23-7 座敷棟2階正面側の手すり 東から
 図 4-24-1 配置図 1：800
 図 4-24-2 主屋正面 南西から
 図 4-24-3 矩計図 1：80
 図 4-24-4 平面図 1：200
 図 4-24-5 現在の1階前方部 南から
 図 4-24-6 2階正面居室の床構え 南東から
 図 4-25-1 配置図 1：800
 図 4-25-2 主屋正側面 南から
 図 4-25-3 座敷棟正面 南西から
 図 4-25-4 主屋および座敷棟平面図 1：200
 図 4-25-5 主屋断面図 1：200
 図 4-25-6 主屋オイエ上部の吹抜けと神棚 東から
 図 4-25-7 主屋オイエ上部の梁組 東から
 図 4-25-8 主屋オイエ上部の頂側窓 西から
 図 4-25-9 主屋オモテニカイの座敷飾り 南東から
 図 4-25-10 主屋2階正面縁の高欄 東から
 図 4-25-11 主屋出梁造と板額 南から
 図 4-25-12 当院所蔵古写真にみる主屋旧ミセ 南から
 図 4-25-13 座敷棟ザシキの座敷飾り 東から
 図 4-25-14 座敷棟オオザシキの座敷飾り 南から
 図 4-25-15 当院所蔵の古写真（昭和6年、西から）
 図 4-25-16 当院所蔵の古写真（昭和11年、西から）
 図 4-25-17 土蔵平面図 1：200
 図 4-25-18 土蔵1階正面 東から
 図 4-25-19 土蔵1階内部 東から
 図 4-26-1 配置図 1：800
 図 4-26-2 正側面 北西から
 図 4-26-3 旧食堂の全面前土間のミセ 南から
 図 4-26-4 矩計図 1：80
 図 4-26-5 平面図 1：200
 図 4-26-6 チャノマ上部の吹抜けの梁組 東から
 図 4-26-7 縁をもたないオモテニカイ 東から
 図 4-27-1 配置図 1：1000
 図 4-27-2 本町通りから続く参道 北から
 図 4-27-3 「木崎神社舊跡」の石碑 西から
 図 4-27-4 拝殿正面 北から
 図 4-27-5 拝殿向拝の架構と彫刻 北から
 図 4-27-6 向拝繫海老虹梁内側の浮き彫り彫刻 西から
 図 4-27-7 拝殿内部 西から
 図 4-27-8 幣殿および本殿外観 北西から
 図 4-27-9 本殿頭貫木鼻 南から
 図 4-27-10 鑄に筋状の突起をもつ拳鼻 西から
 図 4-27-11 拝殿・幣殿・本殿平面図 1：200
 図 4-27-12 本殿正面 北から
 図 4-27-13 本殿の海老虹梁 西から
 図 4-27-14 本殿背側面の架構と組物 南西から
 図 4-27-15 社務所正側面 南西から
 図 4-27-16 社務所平面図 1：200
 図 4-27-17 社務所12畳半間の座敷飾り 西から
 図 4-27-18 木崎神社の神輿 北西から
 図 4-28-1 配置図 1：800
 図 4-28-2 拝殿正面 南西から
 図 4-28-3 平面図 1：200
 図 4-28-4 明治38年の棟札
 図 4-28-5 拝殿部内部 南西から
 図 4-29-1 配置図 1：1000
 図 4-29-2 正面参道 東から
 図 4-29-3 拝殿・幣殿・本殿平面図 1：200
 図 4-29-4 拝殿正面 東から
 図 4-29-5 拝殿内部 東から
 図 4-29-6 幣殿および本殿側面 北から
 図 4-29-7 幣殿から本殿正面をのぞむ 東から
 図 4-29-8 本殿正面の扉構え 東から
 図 4-30-1 配置図 1：1000
 図 4-30-2 本堂正面 南西から
 図 4-30-3 浮き彫り彫刻を施した差鴨居 南西から
 図 4-30-4 平面図 1：200
 図 4-30-5 頭貫やや下に通された飛貫と拳鼻 西から
 図 4-30-6 入側隅柱上の架構と天井 西から
 図 4-30-7 外陣から内陣をのぞむ 南から

- 図 4-30-8 内陣および須弥壇 南西から
- 図 4-30-9 来迎柱上の台輪と組物・拳鼻 南東から
- 図 4-30-10 東脇間の前方から後方をのぞむ 南から
- 図 4-31-1 配置図 1：1000
- 図 4-31-2 参道入口の石段 南東から
- 図 4-31-3 仁王門正面 南東から
- 図 4-31-4 仁王門平面図 1：200
- 図 4-31-5 仁王門頭貫木鼻の絵様 南から
- 図 4-31-6 鐘楼平面図 1：200
- 図 4-31-7 鐘楼正側面 北東から
- 図 4-31-8 鐘楼三手先組物の拳鼻 西から
- 図 4-31-9 土蔵平面図 1：200
- 図 4-31-10 土蔵正側面 東から
- 図 4-31-11 清正公堂平面図 1：200
- 図 4-31-12 清正公堂正側面 東から
- 図 4-31-13 祖師堂正側面 南から
- 図 4-31-14 祖師堂平面図 1：200
- 図 4-31-15 祖師堂内部 東から
- 図 4-31-16 七面堂正面 南から
- 図 4-31-17 七面堂平面図 1：200
- 図 4-31-18 七面堂背側面 北西から
- 図 4-31-19 拜堂から鞠堂・本殿をみる 南東から
- 図 4-31-20 本殿正面 南から
- 図 4-31-21 本堂平面図 1：200
- 図 4-31-22 本堂正面 西から
- 図 4-31-23 本堂向拝の架構と細部意匠 西から
- 図 4-31-24 向拝・身舎間の菖蒲桁と虹梁の絵様 南から
- 図 4-31-25 本堂正面の縁 西から
- 図 4-31-26 正面縁と同高の中敷居 南東から
- 図 4-31-27 本堂外陣から内陣をのぞむ 南西から
- 図 4-31-28 本堂復原略図 1：300
- 図 4-31-29 脇仏壇虹梁形まぐさ上部の墓股 西から
- 図 4-31-30 東脇間の前方から後方座敷をのぞむ 西から
- 図 4-32-1 配置図 1：1000
- 図 4-32-2 参道から続く石段 南西から
- 図 4-32-3 本堂正面 南西から
- 図 4-32-4 本堂平面図 1：200
- 図 4-32-5 外陣から内陣をのぞむ 南西から
- 図 4-32-6 東脇間から座敷、内外陣をのぞむ 南から
- 図 5-1-1 小木町における敷地内の建物構成模式図
- 図 5-1-2 各室の代表的な呼称
- 図 5-1-3 伝統的町家の間取り模式図
- 図 5-2-1 オイエ吹抜けにみられる横架材の架構
- 図 5-2-2 オモチニカイの張出し下部の架構
- 図 5-2-3 2階まで立ち上がらない小黒柱
- 図 5-2-4 出梁造の縁の架構（図は No.15） 1：100
- 図 5-2-5 2階根太（右）と出梁造下部（左）のおさまり
- 図 5-2-6 ガラス障子戸や板戸の建具（中町、明治大火後）
- 図 5-2-7 1階正面胴差に残る付庇のホゾ穴痕跡
- 図 5-2-8 ガラス張りの2階戸袋（No.08）
- 図 5-2-9 切妻造妻入の主屋妻壁（No.12）
- 図 5-3-1 社寺の位置図 1：6000
- 図 5-3-2 木崎神社本殿の元禄棟札と拳鼻意匠
- 図 5-3-3 阿弥陀院本堂の浮き彫り彫刻 南から
- 図 5-4-1 東町敷地背面側の石垣（表 5-4-1・20）
- 図 5-4-2 切石積と乱石積を併用する事例（表 5-4-1・13）
- 図 5-4-3 相生町にある現代的な門（表 5-4-1・24）
- 図 5-4-4 安隆寺門前の板塀（表 5-4-1・32）
- 図 5-4-5 安隆寺の石鳥居（表 5-4-2・026）
- 図 5-4-6 照覚寺参道の石段（表 5-4-2・059-061）
- 図 5-4-7 琴平神社の石灯笼（表 5-4-2・084）
- 図 5-4-8 木崎神社の元文5年の手水鉢（表 5-4-2・111）
- 図 5-4-9 木崎神社の石灯笼（表 5-4-2・098）
- 図 5-5-1 類例調査地
- 図 5-5-2 両津湊の町並 北西から
- 図 5-5-3 両津湊の町並 北西から
- 図 5-5-4 両津夷の町並 北から
- 図 5-5-5 両津夷の町並 東から
- 図 5-5-6 赤泊の町並 南から
- 図 5-5-7 赤泊の町並 南から
- 図 5-5-8 多田の町並 南東から
- 図 5-5-9 多田の町並 南西から
- 図 5-5-10 松ヶ崎の町並 北東から
- 図 5-5-11 松ヶ崎の町並 東から
- 図 5-5-12 八幡の町並 西から
- 図 5-5-13 八幡の町並 北から
- 図 5-5-14 沢根の町並 南東から
- 図 5-5-15 沢根の町並 北東から
- 図 5-5-16 二見の町並 南西から
- 図 5-5-17 二見の町並 南西から
- 図 5-5-18 相川下町の町並 南東から
- 図 5-5-19 相川上町の町並 西から
- 図 5-6-1 小木港祭りでの本町通り沿いの設え 西から
- 図 5-6-2 古写真にみるかつての祭りの風景
- 図 6-1-1 伝統的建造物の位置図 1：7000
- 図 6-1-2 建築年代別分布図（西半） 1：3500
- 図 6-1-3 建築年代別分布図（東半） 1：3500
- 図 6-1-4 用途別分布図（西半） 1：3500
- 図 6-1-5 用途別分布図（東半） 1：3500
- 図 6-1-6 前面を空地としない町家形式の主屋分布図 1：7000
- 図 6-1-7 平入建物と妻入建物の分布図 1：7000
- 図 6-1-8 3階建以上の建物の分布図 1：7000
- 図 6-1-9 土蔵の分布図 1：7000
- 図 6-2-1 小木町の歴史的変遷図 1：7000
- 図 6-2-2 伝統的町家の間取りの特徴
- 図 6-2-3 伝統的町家の表構の形式一覧
- 図 7-1 佐渡金銀山の採掘・輸送・居住に関する保存活用区域（『佐渡市歴史文化基本構想』p.158 所収図を転載）

図 7-2 港町のにぎわいと文化交流を伝える保存活用区域（『佐渡市歴史文化基本構想』p.169 所収図を転載）

図 7-3 佐渡市景観計画における小木町の歴史的市街地
区域範囲

表

表 2-2-1 小木の産物と移入品
表 3-1-1 元禄 7 年検地帳の屋敷地一覧
表 3-2-1 「天保二卯年月 新屋敷開発記録（写し）」一覧
表 4-1 2 次調査対象物件一覧
表 5-1-1 調査物件の主屋平面構成一覧

表 5-2-1 調査物件主屋の表構・柱・屋根勾配・軒高一覧
表 5-4-1 宅地内の工作物等一覧
表 5-4-2 社寺境内に位置する工作物等一覧
表 5-6-1 小木港祭りの各祭事と分担
表 7-1 小木町の許可・修景基準案（宅地）

巻末図版

PL.1 農協ビル屋上から本町通りをのぞむ 南から
PL.2 上 農協ビル屋上から木崎神社をのぞむ 北から
PL.2 下 農協ビル屋上から泉町・東町をのぞむ 東から
PL.3 上 農協ビル屋上から旭町・山本町をのぞむ
南西から
PL.3 下 入舟町 木崎神社参道前 北から
PL.4 上 本町通り 栄町 北から
PL.4 下 本町通り 末広町 南東から
PL.5 上 本町通り 末広町 北から
PL.5 下 本町通り 本町 南から
PL.6 上 本町通り 本町 北西から
PL.6 下 本町通り 本町 南東から
PL.7 上 本町通りと浜町通りの高低差
（小木まちなみ交流館品川屋、個別解説 No.07）
北東から
PL.7 下 本町通り 中町 南東から
PL.8 上 本町通り 中町 西から
PL.8 下 本町通り 中町 東から
PL.9 上 本町通り 中町 西から
PL.9 下 本町通り 幸町 東から
PL.10 上 本町通り 幸町 西から
PL.10 下 本町通り 上町 西から
PL.11 上 本町通り 琴平町 東から
PL.11 下 本町通り 琴平町 西から
PL.12 上 諏訪町 蛇行した街路 南東から
PL.12 下 白坂町 南から
PL.13 照覚寺参道石段から白坂町、城山、内の澗を
のぞむ 北から
PL.14 上 稲荷町 南から
PL.14 下 栄町 旧三味線堀の枡形の位置 東から
PL.15 上 浜町通り 旧三味線堀の堀割 南東から
PL.15 下 浜町通り 泉町・東町 北から
PL.16 上 浜町通りから見える末広町敷地背面の土蔵群
西から
PL.16 下 浜町通り 泉町の切妻造妻入の町家 南東から

PL.17 上 浜町通り 泉町の切妻造妻入の町家 東から
PL.17 下 相生町 本町通りと浜町通りを結ぶ小路
南西から
PL.18 上 浜町通り 登町の雁行する町家 北東から
PL.18 下 泉財川沿いの町家 上町・琴平町 北から
PL.19 上 外の澗 旭町 南西から
PL.19 下 外の澗 旭町 北東から
PL.20 上 外の澗 山本町 北東から
PL.20 下 金井商店（個別解説 No.02） オイエ 南東から
PL.21 上 北村薬品（個別解説 No.06） オミセ 北東から
PL.21 下 北村薬品（個別解説 No.06） ザシキ 南から
PL.22 上 木崎神社（個別解説 No.27） 拝殿 北西から
PL.22 下 阿弥陀院（個別解説 No.30） 本堂 南西から
PL.23 上 安隆寺（個別解説 No.31） 本堂 西から
PL.23 下 安隆寺（個別解説 No.31） 本堂内陣 南から
PL.24 上 光善寺（個別解説 No.32） 本堂 南西から
PL.24 下 東町敷地背面側に残る石垣 南東から
PL.25 本町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.26 本町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.27 本町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.28 本町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.29 本町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.30 浜町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.31 浜町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.32 浜町通り連続立面写真（オルソ写真） 1：300
PL.33 悉皆調査時の敷地割・敷地番号・旧行政区境界
調査地区北西 1：3000
PL.34 悉皆調査時の敷地割・敷地番号・旧行政区境界
調査地区北東 1：3000
PL.35 悉皆調査時の敷地割・敷地番号・旧行政区境界
調査地区南 1：3000
PL.36 宅地部分の工作物プロット図 1：3000
PL.37 社寺境内の石造物プロット図
PL.38 社寺境内の石造物プロット図
PL.39 明治 37 年大火の被災範囲推定図 1：6000

参考文献一覧

佐渡史書

- ・萩野由之編『佐渡年代記』上・中・下巻、佐渡郡教育会、1935・1936・1938年。
- ・永井次芳『佐渡風土記』新潟県佐渡郡教育会、1941年。
- ・『北溟雑誌』(山本修之助編『佐渡叢書』別巻所収、1975年)。
- ・高田備寛編『佐渡四民風俗』1929年(前掲『佐渡叢書』第10巻所収、1977年)。
- ・『佐州巡村記』(前掲『佐渡叢書』第10巻所収)。

絵図

- ・「小木湊古絵図」文化年間、個人蔵、佐渡市指定有形文化財。
- ・「佐渡国小木町古図(佐渡小木町絵図)」、舟崎文庫所蔵。
- ・「小木金毘羅略図(佐渡国小木港金刀比羅神社略図)」、舟崎文庫所蔵。

行政資料

- ・『明治三十八年ヨリ 建物届綴 一(共五冊 入舟町 栄町 末廣町 下上町)』、佐渡国小木民俗博物館蔵。
- ・『明治三十八年ヨリ 建物届綴 二(共五冊 諏訪町 白坂町 中立町 中町)』、佐渡国小木民俗博物館蔵。
- ・『明治三十八年ヨリ 建物届綴 三(共五冊 幸町 上町 稲荷一二)』、佐渡国小木民俗博物館蔵。
- ・『(仮)建物届(表紙なし)』、明治26～35年、佐渡国小木民俗博物館蔵。
- ・『共五冊ノ内 建物台帳 五(大字ノ部)』、明治20年代、佐渡国小木民俗博物館蔵。
- ・『昭和十五年 屋號人名簿』、小木民俗博物館蔵。
- ・『昭和二十年 屋號帖』、小木民俗博物館蔵。

地誌関連

- ・小木町史編纂委員会編『佐渡小木町史 村の歴史 上巻』新潟県佐渡郡小木町、1973年。
- ・小木町史編纂委員会編『佐渡小木町史 村の歴史 下巻』新潟県佐渡郡小木町、1974年。
- ・小木町史編さん委員会『佐渡小木町史 上巻』新潟県佐渡郡小木町、1979年。
- ・小木町史編さん委員会『佐渡小木町史 下巻』新潟県佐渡郡小木町、1981年。
- ・小木町史編纂委員会『佐渡小木町史 史料集上巻』新潟県佐渡郡小木町、1977年。
- ・小木町史編纂委員会『佐渡小木町史 史料集下巻』新潟県佐渡郡小木町、1976年。
- ・新潟県『新潟県史 通史編 5 近世3』、1988年。
- ・小木町政施行百周年実行委員会『佐渡おぎまち 百年のものがたり 小木町歴史年表』小木町、2000年。
- ・小木町編集発行『懐かしの写真集』、2001年。
- ・山本仁、田中圭一、本間滯子『佐渡江戸時代史年表』佐渡史学会、2005年。

郷土史・民俗学関連

- ・渡部次郎『佐渡国小木港の社会経済史的研究』小木町公民館、1951年。
- ・青木重孝「南佐渡民俗誌」、新潟県教育委員会『新潟県文化財年報第二 南佐渡 一南佐渡学術調査報告書一』、1958年。
- ・小木町『南佐渡の漁撈習俗 南佐渡漁撈習俗緊急調査報告書』、1975年。
- ・田中匠「港町小木の盛衰」、地方史研究協議会編『佐渡 一島社会の形成と文化』雄山閣出版株式会社、1977年。
- ・田中圭一『島の自叙伝』、静山社、1982年。

神社誌関連

- ・「木崎神社由緒書」、木崎神社所蔵。
- ・新潟県神職会佐渡支部編『佐渡神社誌』、新潟県神職会佐渡支部、1926年。

地質関連

- ・茅原一也「佐渡島・小木半島の地質と最近の地史」、新潟県教育委員会『新潟県文化財年報第二 南佐渡 一南佐渡学術調査報告書一』、1958年。
- ・小村式「近世の小木半島」、新潟県教育委員会『新潟県文化財年報第二 南佐渡 一南佐渡学術調査報告書一』、1958年。

佐渡の民家建築

- ・小川国壽「家屋構造の特色について」、東京学芸大学地理学会『地理学会誌』3、pp.39-42、1955年。
- ・浅川滋男「離島の建築」、『日本の美術』Vol.406、2006年。
- ・『佐渡の民家 新潟県民家緊急調査報告IV』、新潟県教育委員会、1978年(『日本の民家調査報告書集成 第7巻 中部地方の民家 1新潟』所収)。
- ・新潟県教育委員会『新潟県近代和風建築総合調査報告書』、新潟県教育委員会、2017年。
- ・石原憲治『日本農民建築』第14輯、聚楽社、1940年。

佐渡の寺院建築

- ・グリーンシグマ編『佐渡市寺院建造物悉皆調査報告書』佐渡市世界遺産推進課、2012年。
- ・新潟県教育委員会『新潟県の近世社寺建築 - 新潟県近世社寺建築緊急調査報告書』、新潟県教育委員会、1985年。

伝建保存対策調査報告書

- ・新潟県佐渡郡小木町『宿根木 伝統的建造物群保存対策調査報告』、1981年。
- ・相川町教育委員会『金山の町佐渡相川 伝統的建造物群保存対策調査報告書』、1993年。
- ・TEM研究所『宿根木の町並と民家・I』佐渡国小木民俗博物館、1993年。
- ・TEM研究所『宿根木の町並と民家・II』佐渡国小木民俗博物館、1994年。

歴史的風致・名勝・文化的景観・ジオパーク

- ・佐渡市世界遺産推進課編『佐渡相川の鉱山都市景観一保存調査報告書一』2015年。
- ・佐渡市・佐渡市教育委員会『名勝佐渡海府海岸・天然記念物及び名勝佐渡小木海岸保存活用計画書』、2016年。
- ・佐渡市教育委員会・佐渡ジオパーク推進協議会『佐渡島の自然ージオパーク解説書一』、2017年。
- ・佐渡市世界遺産推進課『佐渡市歴史的風致維持向上計画』、2020年。
- ・佐渡ジオパーク推進協議会編『よくわかる佐渡ジオパーク 自然とひとの暮らし』、2022年。

小木町関連の研究論文

- ・會田千春・鈴木紘太・岡崎篤行「近世港町小木における歴史的建造物の残存状況および外観特性」『北陸支部研究報告集』51、2008年。
- ・鈴木紘太「近世港町小木における歴史的建造物の残存状況および外観特性」、2008年2月、新潟大学工学部建設学科建築学コース都市計画研究室、平成19年度卒業論文。
- ・會田千春「新潟県佐渡地方における歴史的建造物群の残存状況と外観特性ー町屋を中心とした町並みに着目してー」、2010年3月、新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程環境共生科学専攻都市人間環境学(建築学)教育研究群都市計画研究室、平成21年度修士論文。
- ・横川遥哉「佐渡市小木町の町家における住戸間隙の共用と住まい方に関する研究」、2020年2月、新潟大学大学院自然科学研究科環境科学専攻社会基盤・建築学コース(建築系)、令和元年度修士論文。
- ・山本駿介「佐渡市小木の町屋における改修による空間変容に関する研究ー吹抜け周りでの生活と廊下改修性に着目してー」、2020年2月、新潟大学工学部建設学科建築学コース、令和元年度卒業論文。
- ・奥崎智道「佐渡島(新潟県佐渡市)における社寺建築専門の工匠とその変容について」、芝浦工業大学博士論文、2014年。
- ・古市真大、西村伸也、他「佐渡市小木町における町家の空間構成に関する研究 その1 住戸間隙の共用「ダシアイ」の特徴」、『日本建築学会学術講演梗概集(関東)』、pp.167-168、2020年。
- ・横川遥哉、西村伸也「佐渡市小木町における町家の空間構成に関する研究 その2 ダシアイからみる住まい方と室構成の変容」、『日本建築学会学術講演梗概集(関東)』、pp.169-170、2020年。